



# 熊谷市立長井小学校

## グランドデザイン 2022



### ■学校教育目標およびその具現化に向けた取組

《長井小：校訓》 **な**かよく **が**んばり **い**っしょにのびよう！



学校教育目標

確かな学力を身に付け、心豊かにたくましい長井っ子の育成

目指す児童像

知

徳

体

○考える子  
《 確かな学力 》（ 知 育 ）

- ・よく聞き、進んで発言できる子
- ・自ら問い続け、考える力を伸ばす子

○明るい子  
《 豊かな人間性 》（ 徳 育 ）

- ・明るく「あいさつ」「返事」ができる子
- ・「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言える子

○たくましい子  
《 健康と体力 》（ 体 育 ）

- ・進んで体を動かし、運動する子
- ・健康づくりに挑戦する子

重点目標と具体的な取組 ◎は児童との共通目標

- ・児童が主体的に考え、対話を通して互いに高め合うことのでき、学習内容を明確にした授業実践
  - ・新熊谷プロジェクトの推進
  - ・ラウンドシステムの考え方による学習展開
  - ・「くまなびスクール」の推進
- ※すべての場で学力向上・定着策を展開します。

具体的な数値目標

- ◎全国、埼玉県、熊谷市学力・学習状況調査 市平均以上達成
- ◎計算オリンピック 平均95点以上
- ◎読書カード（1.2年40冊 3年以上30冊）（おすすめの本10冊含む）
- ◎自主学習5冊（家庭学習ガイドの活用）
- ◎良文・古典の暗唱1人10こ（+10）

- ・個々のよさが生きる、楽しく温かな人間関係づくり
  - ・いじめ解消率100%宣言
  - ・縦割り活動、小中一貫・連携教育の充実
  - ・道徳の「見える化」
- ※自分でよいと思ったことを、実践・表現できる児童を育てます。

具体的な数値目標

- ◎登校時のあいさつハイタッチ100%
- ◎出席率99.0%
- ◎「4つの実践」「3減運動」95%以上
- ◎家庭での「3減運動」の啓発

- ・業前運動（持久走・全力走・なわとび・鉄棒運動等）を通しての体力づくり
  - ・新体力テスト
  - ・給食後の歯磨き、フッ化物洗口の実施
- ※体力向上の自己目標達成に向けた取組を活性化します。

具体的な数値目標

- ◎3分間長縄跳び 達成表学年相当レベル
- ◎新体力テスト県平均以上の種目88%
- ◎校庭150周
- ◎朝食摂取率100%
- ◎給食後の歯磨き 100%

目指す学校像

子供たちも職員も、  
笑顔になれる、元気な学校

学校研究課題 見方・考え方を働かせ、確かな学力を育む学習指導法の研究  
～ 国語科・算数科を通して ～

小・中一貫教育推進モデル事業研究学校

生徒指導の基本方針

◎是々非々で「すずめの学校」と「めだかの学校」とのバランスを大切にする。

- 1 誰にもわかる授業をし、確かな学力をつけます。（「わかった」「できた」「ほめられた」の体験）
- 2 徹底してかまってくれます。（児童全員が「自分は先生に可愛がられている」と思うように）
- 3 いざという時、全員で動きます。（「長井小学校」という組織への信頼を高める）
- 4 一秒でも早くプロの手へ渡します。（関係機関と連携する）



熊谷市子どもたちは、これができる！

アクセル ブレーキ

4つの実践

生きる力

読書カード

自主学習

良文・古典の暗唱

家庭・地域との連携

◎子供たち、保護者、地域との信頼関係を基盤にした教育活動を展開する。

- 1 家庭と連携した体力向上の取組
  - 2 熊谷市の子供たちは、これができます！
  - 3 家庭と連携した健康教育の推進
- 「4つの実践」と「3減運動」の推進  
「いのちの授業」実践

熊谷教育の羅針盤

◎《幡羅高等学校の家庭心得（明治31年）より》

教育の道は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実が成る。

- ・長井小の教育を、学校・家庭・地域の連携協力による同一歩調で推進します。

熊谷市 保護者のスマートフォン『4つの実践』

子供は、大人の真つまようにはやらない、大人ぶつたまようにはやらない

実践1 子供のスマホにはフィルタリング設定をする

実践2 午後9時以降はスマホ使用をしない

実践3 家族のやりかた等の「おのづか」を話しあう

実践4 大人を真つたまようにならぬよう、大人ぶつたまようにならぬよう

スマートフォンは小さなパソコンです。インターネットの危険性には十分注意し、ルールとマナーを守って安全に使いましょう。

熊谷市PTA連合会・長井小学校PTA